

令和3年度有田川町少年少女発明クラブ 第6回目の活動の様子（10月23日）

今月は、『空気のはなし』です。
色々な実験をして空気等について学びましょう。
まずは、ストッキングを張ったカップ容器に水を入れて、手のひらでふたをして、ひっくり返してみると……
なんと！水が（そんなに）落ちてこない！

「「「先生え～、水、めっちゃ出てくるんやけど～。」」」」
どうしてきみらの机だけずぶ濡れなん？笑 /(^o^)\ナテコッタ



（カップを水平にひっくり返すんやで～）

葉っぱに水を垂らしてみよう！



← 芭蕉の葉に水を垂らしてみると…
「水がまん丸になる！」

水が球体になって葉っぱの表面をコロコロ動き回ります。

表面がツルツルした紙にも垂らしてみます。

(写真だと見にくいですが、)ただ水を垂らす、というだけの行為なのに、垂らす水の球体で模様をつくっちゃうなんて…しかもそれがまた美しい…
…芸術家や…！！

→



↑
3人仲良く「「「せーのっ！」」」

里芋の葉っぱも水がキレイな球体になって転がります。
こういうのを表面張力って言うんだって。

色々な実験・工作にチャレンジ！

→
水を入れた容器に厚紙を当てて、えいっとひっくり返すと、水が落ちてこない♪

先のストッキングで蓋していた時とは違い、もちろん一滴も落ちてきません。



←
浮沈子を作りました。
グッと握ると中のお魚が降りてくるよ。
キレイに出来たね！

↑
「できたっ！！」
「おおー！すごい！よかったやん！」

友達ができたことを一緒に喜ぶことができる
きみもすごい！素敵です(^^)



→
 真空にする装置を使った実験。容器にラップを張って、先生が中の空気を抜いていきます。するとラップがどんどん凹んでいきます。
 最後にラップはどうなったでしょうか?! (耳を塞いでいる子がたくさんいました。)

←
 浮沈子の他に、空気砲も作ったよ!

(空気砲の時、事務局も楽しすぎて写真撮るの
 忘れちゃった…)



おまけ



←
 「「オレ、失敗しないんで。」」

(某ドラマの主演(´Д`)!?)

葉っぱに水を垂らすとき、スポットから出てくる水滴で表面張力を確認。

誰かからの指示を待つんじゃなくて、どんなことでも自分で考えてやってみるのって本当に大事ななあ、としみじみ感じた事務局でした。